

## シャープ製電力モニタ 施工時の注意事項

#### パワーコンディショナの接続台数

Solar Link Viewerと電力モニタでは、パワーコンディショナや蓄電池の最大接続台数が異なります。詳細は下表の通りです。

#### Solar Link Viewer

機器名	最大接続台数
パワーコンディショナ	10 台
蓄電池	10 台
電力モニタ	10 台

#### ◆電力モニタ

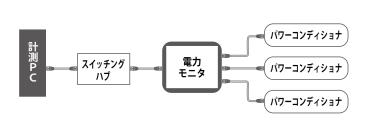
機器名	最大接続台数
パワーコンディショナ	3 台
蓄電池	2 台

※ Solar Link Viewer に電力モニタを最大 10 台接続することは可能ですが、この場合でも、パワーコンディショナの接続台数は 10 台までです。接続としては、電力モニタ1台に対してパワーコンディショナが1台接続される構成になります。

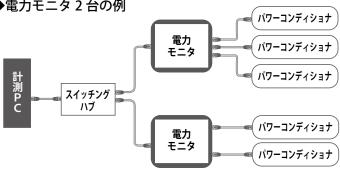
#### 電力モニタの接続

計測 PC と電力モニタはスイッチングハブを経由してネットワーク通信用の LAN ケーブルで接続します。 下図を参考に接続して下さい。

#### ◆電力モニタ 1 台の例



#### ◆電力モニタ2台の例



### 電力モニタの IP アドレス確認方法(必要時に対応)

- 1. キーボードの「Esc」キーを押してメニューバーを表示します。
- 2. 自動画面切替が有効になっている場合は、ファイルメニューか ら自動画面切替をクリックして無効にします (チェックオフ)。
- 3. 管理者設定メニューをクリックしてパスワードを入力し、管理 者設定メニューを表示します(初期設定:admin)。
- 4. 計測関係設定メニューから計測機器をクリックし、計測機器 設定画面(画面上) を表示します。
- 5. 通信規格や計測機器が下記の通りになっているか確認します。
  - ・通信規格:ECHONET Lite
  - ・計測機器:シャープ住宅用
  - 数:接続している電力モニタの台数
- 6. 詳細設定欄をダブルクリックして、計測機器詳細設定画面(画 面下)を表示します。



- 7. 接続されている電力モニタの IP アドレスと接続されているパ ワーコンディショナの台数が正しいか確認します。 修正が必要な場合は、変更箇所をクリックして修正します。
- ※IPアドレスを変更する場合は、念のためシステム管理者の方にご相談の上、 行ってください。
- ※本操作では、電力モニタ側の IP アドレスの設定を行うことはできません。 電力モニタの IP アドレス設定は、電力モニタの取扱説明書をご確認の上、 電力モニタ側で行ってください。



電力モニタ側で以下の項目を必ず 設定してください。

- ・IP アドレス
- ・ゲートウェイ
- ・ネットマスク
- DNS
- ※電力モニタが複数台接続されている 場合は、すべてのモニタの設定が 必要です。
- 8. 確認および設定が完了したら、メニューバー右端の設定終了 メニューをクリックし、管理者設定画面を閉じます。
- 9. 自動画面切替設定を無効にしていた合は、ファイルメニューか ら自動画面切替をクリックして有効にします(チェックオン)。
- 10. キーボードの Esc キーを押して全画面表示にします。

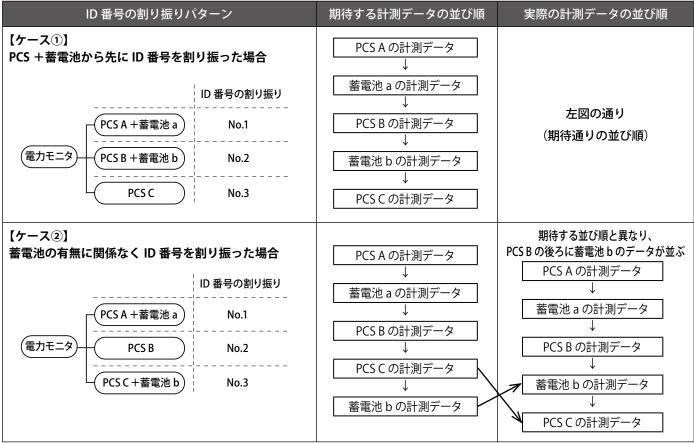


# シャープ製電力モニタ 施工時の注意事項

#### パワーコンディショナの ID 番号の割り振り方

接続するパワーコンディショナに蓄電池が含まれる場合はID番号の割り振り方に注意が必要です。

電力モニタ 1 台に対するパワーコンディショナ の最大接続台数は 3 台のため、ID 番号は最大で 1 ~ 3 まで振り当てる場合がありますが、蓄電池が接続されている場合には、蓄電池が接続されているパワーコンディショナから No.1、No.2・・・と割り振っていただく必要があります。パワーコンディショナ単体の機器から順に ID 番号を割り振った場合、下図ケース②のように、期待する計測データの並び順と実際の計測データの並び順が一致しません。



※ PCS =パワーコンディショナ。 PCS A、 PCS B、 PCS C = PCS 1 台目、 PCS 2 台目、 PCS 3 台目。



株式会社 ラプラス・システム 〒 612-8083 京都市伏見区京町 1-245 TEL:075-634-8073 / FAX:075-644-4832

2023.12.28 2/2